

2020年5月19日

新型コロナウイルス感染症に対する取り組み（BCP活動） 改正版

国内における新型コロナウイルス感染症の拡大が危惧されるなか、アサヒでは、当社が作成した「新型インフルエンザマニュアル」に基づき、すでに、2020年2月14日（金）より感染拡大の防止に向けた対応を強化しています。

お客様と従業員などステークホルダーの皆様の安全を第一に考え、皆様に安心してご利用頂ける環境の整備に、今まで以上に努めてまいります。大分県における緊急事態宣言は現在解除されましたが、今後も国や県の方針に沿って弊社の取り組みをお知らせいたします。

社内での取り組み内容は下記の通りです。

①ウイルスを持ち込まない

- 体調不良の場合は、ためらわずに自宅療養する ※自宅で検温、検温申請書の提出義務化
（37.5度以上の発熱、体がだるい、息苦しいなど出勤しない）
- こまめに手洗い・アルコール消毒・うがいをする（食事前、帰社・帰宅時）
- 換気（10分間）・除菌する（ドアノブなど）（1日2～3回）
- 人混みに行かない（集団で食事しない）
- プライベートでは、不急不要の外出をしない
- 3つの密を避けることを徹底（密閉空間、密集場所、密接場面）
- こまめな水分補給

②ウイルスを広めない

- 必ずマスクを着用
- テレワークを基本とする（部署の分散、他部署への立入りは最小限）
- 対人距離を広くとる（1.5メートル以上）
- 多くの人が集まるセミナーやメーカー同行販売等の中止
- 会義はテレビ会議システム等を活用し、1ヶ所には集まらない
- トイレ使用後は、トイレの蓋を閉めて汚物を流す

③免疫をつける

- バランス良い食事・十分な睡眠

④異常を感じたら

- 発熱や風邪症状がある方は、無理せずに仕事を休み、外出を控えることを徹底